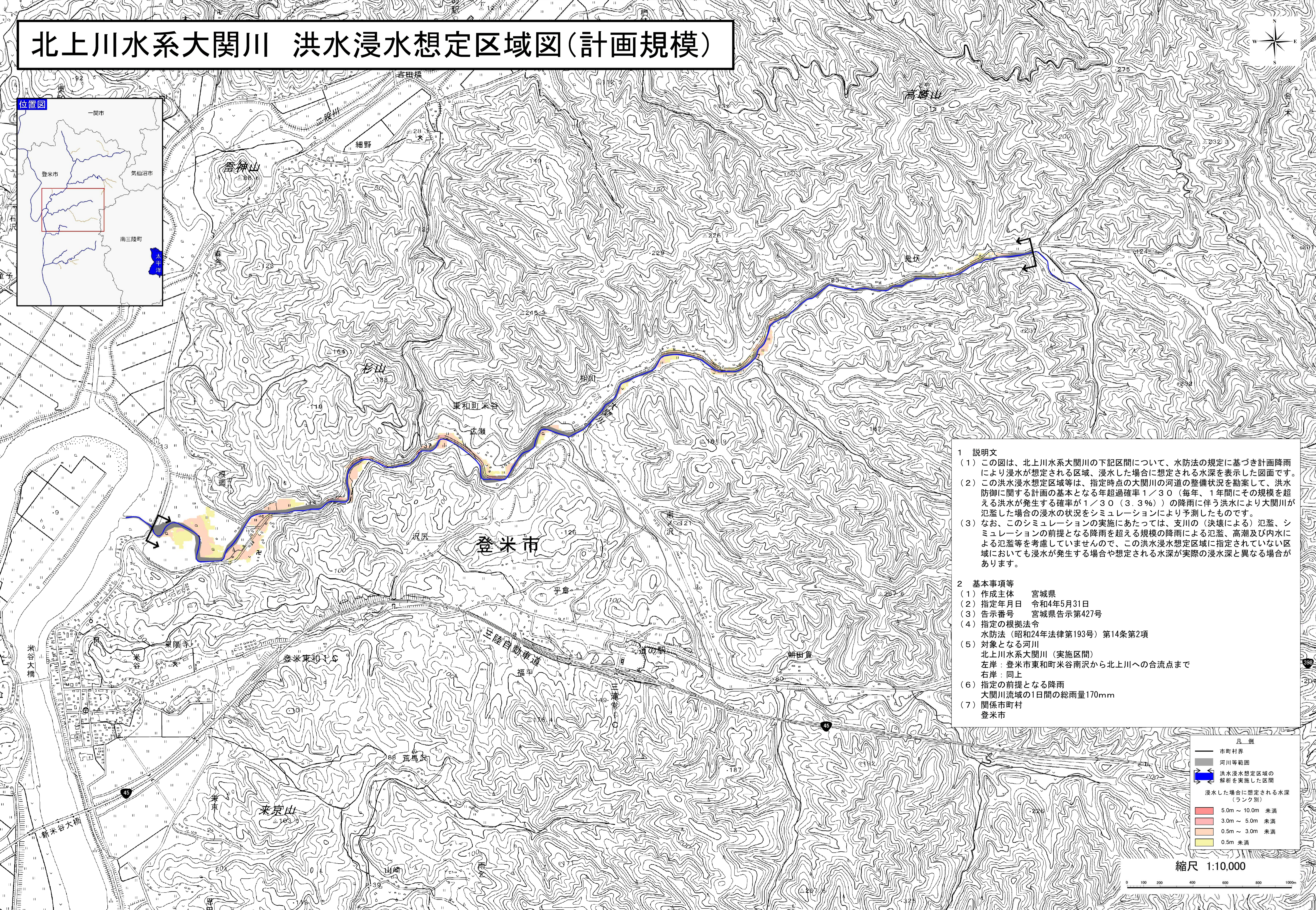
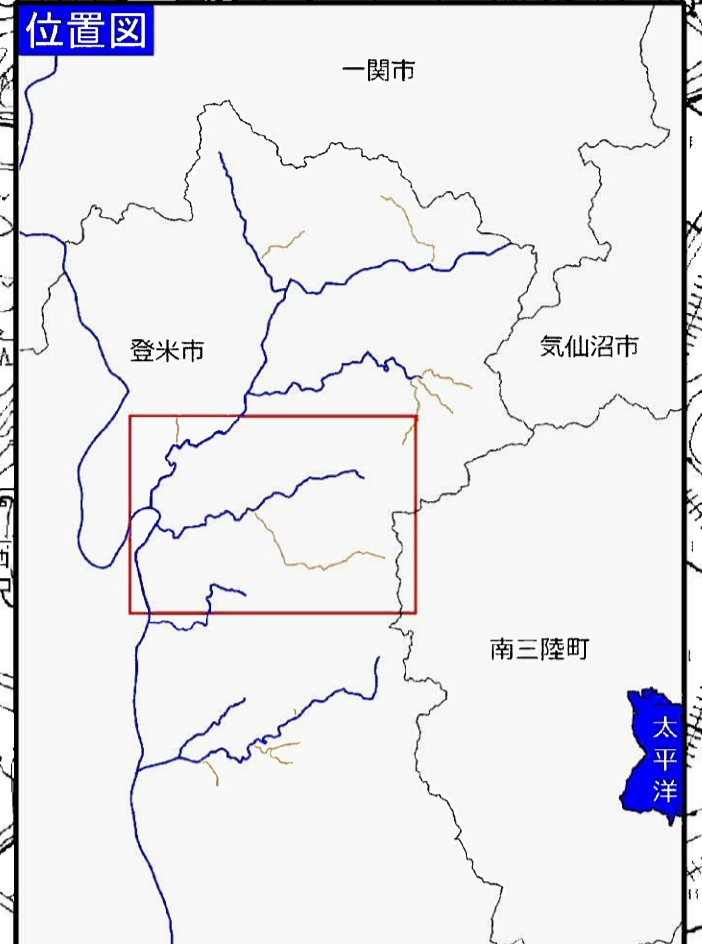


北上川水系大関川 洪水浸水想定区域図(計画規模)



- 1 説明文
- (1) この図は、北上川水系大関川の下記区間について、水防法の規定に基づき計画降雨により浸水が想定される区域、浸水した場合に想定される水深を表示した図面です。
 - (2) この洪水浸水想定区域等は、指定時点の大関川の河道の整備状況を勘案して、洪水防御に関する計画の基本となる年超過確率1/30（毎年、1年間にその規模を超える洪水が発生する確率が1/30（3.3%））の降雨に伴う洪水により大関川が氾濫した場合の浸水の状況をシミュレーションにより予測したものです。
 - (3) なお、このシミュレーションの実施にあたっては、支川の（決壊による）氾濫、シミュレーションの前提となる降雨を超える規模の降雨による氾濫、高潮及び内水による氾濫等を考慮していませんので、この洪水浸水想定区域に指定されていない区域においても浸水が発生する場合や想定される水深が実際の浸水深と異なる場合があります。
- 2 基本事項等
- (1) 作成主体 宮城県
 - (2) 指定年月日 令和4年5月31日
 - (3) 告示番号 宮城県告示第427号
 - (4) 指定の根拠法令 水防法（昭和24年法律第193号）第14条第2項
 - (5) 対象となる河川 北上川水系大関川（実施区間）
左岸：登米市東町米谷南沢から北上川への合流点まで
右岸：同上
 - (6) 指定の前提となる降雨 大関川流域の1日間の総雨量170mm
 - (7) 関係市町村 登米市



「この地図の作成にあたっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の電子地形図25000を使用した。（承認番号 R 3JHs 739）」